

★川ごみ調査シート (記入済)

よみがえれ、大栗川を楽しむ会

分類項目		数量	備考
■ 容器・包装ごみ			
飲料	○飲料缶(アルミ、スチール)	34	
	○ビン	5	
	○ペットボトル	78	
	○ペットボトルのキャップのみ	10	
袋	○レジ袋	62	&[かけら・破片]多数
	○プラ袋(レジ袋以外、菓子袋も含め)すべて	319	&[かけら・破片]多数
その他	○飲食系プラ容器(弁当・トレイ・飲料カップなど)すべて	110	&[かけら・破片]多数
	○紙パック・トロ箱、その他の容器包装	12.5	「紙パック」5、「紙袋」1、「中サイズのトロ箱(バラバラ状態)」1.5、「スプレー缶」1、「ダンボール」3、「紙芯」1
	○混在ごみ(複数の容器・包装類をレジ袋等に詰め込んだ不法投棄ごみ)		
■ 産業系ごみ			
	○土のう袋・フレコンバッグ	12	「土のう袋」10、「フレコンバッグ(破片)」1、「蛇籠網(破片)」1
	○ブルーシート・農業用マルチシート		
	○鉄パイプ、産業系金属類		
	○その他	1	「止水板(20cmX5m)」
■ 製品ごみ			
	○タバコの吸い殻	126	&「箱」5、「ライター」1
	○おもちゃ・靴・CD/DVD・ボールなど	16	「長靴」1、「靴の中敷き」1、「ボール」14
	○衣類・オムツ・マスク・手袋など	16	「レインコート」2、「マスク」11、「手袋」3
	○ビニール傘(普通の傘、傘部品含む)		
	○金属製品	2	「ひしゃく」1、「電池」1
	○その他	11	「ネット」1、「選挙ポスター」2、「プラ製製品説明書」2、「横断中の旗」1、「夏みかん」1、「プラ製初心者マーク」1、「掃除機のパイプ」1、「有料指定袋に入ったプラスチック類」1、「水深(表示)板の破片」1
■ 粗大ごみ(不法投棄)			
	○自転車・バイク・家具・その他		

◆調査年月日: 2024年3月3日(日)

◆調査エリア: 東寺方橋上流150m～霞ヶ関橋(全長: 約650m)

◆参加人数: 16名

◆可燃系: 10袋(45ℓ袋) / 不燃系: 2袋(45ℓ袋)

◆特記事項:

●数日前の降雨とその後の強い風で、上流から流れて来たり、周辺から風で飛ばされたりして、軽量のごみ散乱が目立っていました。川の流れの中や草地から隠れたペットボトルや飲み物缶も多く見付き、前回行った上流部分にも150mほど重複して作業しました。

●今回初めて、用具のリヤカー運搬を試行しました。東寺方小に場所を借りた用具置き場から、寺小のリヤカー2台お借りして、往路2人、復路4人で行いましたが、運搬距離が300m程度と短く、2、3人で楽に行えました。後1、2回試してこれからの方針を決めたいと思います。

●また、前回天候不良で活動中止となり、参加が叶わなかった「ちょこ太郎」さんが、今回活動に参加しました。「ちょこ太郎」さんは、連携グループの「みず多摩」の清掃活動にも1度参加していて、ごみ拾い活動を積極的に行っています。「ちょこ太郎」は、関戸二丁目に事務所を持つ「(有)ちょこグループ」という着ぐるみの会社の銀狐キャラクターです。多摩市内の地域活動やイベントに参加して、多摩市のPR活動に一役買っています(が、多摩市からはまだ公認されていません)。今回も、ちょこ太郎さんの情報から、初参加してくれた方がいました！多くの方に知られ、多摩市のイメージアップに繋がることを期待したいですね。